

著者と話そう 脳科学者・藤田一郎さん  
 【入門講座】錯視体験！視覚の不思議、  
 「見る」ってどういうこと？



藤田一郎（ふじた・いちろう）  
 1956年、広島県生まれ。79年、東京大学理学部生物学科卒業。84年、東京大学大学院理学系研究科動物学課程修了。理学博士。岡崎国立共同研究機構生理学研究所、カリフォルニア工科大学、理化学研究所、新技術事業団を経て、94年、大阪大学医学部教授。現在、大阪大学大学院生命機能研究科および脳情報通信融合研究センター教授。専門は認知脳科学。視覚の脳内メカニズムについての研究を行っている。著書に、『「見る」とはどういうことか』『脳がつくる3D世界』（ともに化学同人）、『脳ブームの迷信』（飛鳥新社）、『脳の風景』（筑摩書房）などがある。

当たり前のように、毎日「見て」いますが、「ものを見る」「ものが見える」とき、脳がどんな仕事をしているかご存知ですか？錯視図形、誰もがもっている盲点など、さまざまな例を入口に、脳科学の第一人者、藤田さんにお伺いします。

**8月28日(日) 14時00分～15時00分**

**場 所：梅田 蔦屋書店 コンシェルジュカウンター**

**参加費：無料 ※参加にはお申し込みが必要です**

**詳細は以下のHPをご覧ください。**

<http://real.tsite.jp/umeda/event/2016/07/-8.html>



●コンシェルジュ カフェとは

コーヒーをテイスティングしていただきながら 個性豊かなコンシェルジュの、本にまつわる話やお店のあんな話、こんな話をお楽しみください。月・水・日に定期開催中。